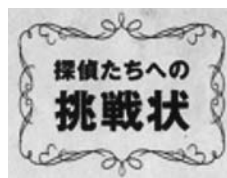




美作国建国1300年



美作国キャラクター
「かたみくん」



美作国建国1300年記念事業

「美作国theミステリー」

美作は謎に満ちて



作家あさのあつこさんが、1300年の歴史・文化・風土、その魅力に彩られた美作国を舞台に書き下ろす初の本格的ミステリー推理小説「美作は謎に満ちて」。

その謎は小説を読んだだけでは解けず、小説の舞台である美作国を訪れ重要なヒントを発見しなければならない仕掛けが施されています。



小説を読み、探偵となって美作国に出かけよう。

そして、このミステリーに仕掛けられた謎を見事解き明かしてください。

開催期間
2013年9月14日(土)
2014年1月31日(金)

まずは、オリジナルミステリー推理小説「美作は謎に満ちて」を手に入れよう！

9月7日(土)より配布・HP公開

★デジタルブック

美作国建国1300年公式ホームページへアクセスしデジタルブックを読む。

<http://www.mimasakal300.org/>

★小説本

無料配布先…岡山県内サークルKサンクス、美作地域10市町村の窓口、津山信用金庫全店。※冊数に限りがあります。

◆お問い合わせ先

〒708-0052 岡山県津山市田町37-15
美作国建国1300年記念事業実行委員会
電話(0868)35-3434
FAX(0868)35-3435
E-mail:info@mimasakal300.org
<http://www.mimasakal300.org/>

★あらすじ

美作で生まれた兄妹、折井円香、折井暁は、幼いころに両親を亡くし郷里を離れた。そして、知人の援助を受け東京で何不自由なく育ちやがて成人を迎える。

ある夜、兄がビルから転落死する。

自殺とされた兄の死に疑問をいだく円香のもとに兄から小包が届く。

中身は兄が自らの死を予告する衝撃の内容だった。

「美作国(行つてくれ)」と結ばれた手紙と、謎のメッセージが記された手帳。

それは兄の死が自殺でも、事故でもなく、何者かによる被害であったことを円香に確信させた。

円香は、兄の殺害犯、兄の死の真相を解明するため美作国(旅立つことを決意する。



あさのあつこさん 美作市在住。

1991年 「ほたる館物語」で作家デビュー

1997年 「バッテリー」(角川文庫)で野間児童文芸賞受賞。

1999年 「バッテリー2」で日本児童文学者協会賞受賞。

2005年 「バッテリー」全6巻で小学館児童出版文化賞受賞。

2012年 日本放送協会放送文化賞受賞。

最新刊に「かんかん橋を渡ったら」「闇医者おふく秘録帖」などがある。